

す

く

す

く

94号



東京都済生会中央病院附属乳児院 2025年度 第4号 2026. 4. 1 発行

東京都済生会中央病院附属乳児院 院長 岡尾 良一

柔らかな春の日差しとともに、心弾む新年度がスタートいたしました。庭の草花が芽吹く中、子どもたちも日々の生活の中で成長して元気いっぱい輝く笑顔を見せてくれています。

当院では本年度も、一人ひとりの健やかな成長を最優先に、家庭的な温もりの中で「安心」と「自信」を育む支援に努めてまいります。日々温かいご支援を寄せてくださる地域の皆様、そして関係諸機関の皆様には、心より感謝申し上げます。この一年が、子どもたちにとって、そして皆様にとって、希望に満ちた歩みになりますよう心より願っています。

子どもの毎日に、子どもの権利を守るため、以下の約束をいたします。

＜わたしたちの約束＞

1. 一人ひとりを人として尊重します。
2. 一人ひとりに心からの愛情を注ぎます。
3. 一人ひとりの心身の健康と安全を守ります。
4. 一人ひとりの思いを受けとめます。
5. 一人ひとりに優しく丁寧に関わります。



院長 岡尾 良一



ひとりひとりの安心
ひとりひとりの生きるチカラ



わたしのおうち



理 念

「済生の精神」に基づいた思いやりのある養育の提供を通じて社会に貢献します。
（「済生の精神」とは、分け隔てなくあらゆる人々に医療・福祉を差し伸べることです）

基 本 方 針

「子どもニーズ 子どもファースト」

私たちは、常に子どものことを第一に考え、子どもの目線に立ち、子どもの気持ちの代弁者として実践し、一人ひとりの子どもの最善の利益を追求していきます。

1. 子どもが安心できる環境の中で、個性を尊重し、愛情を注いで養育します。
2. 愛着関係を大切にし、情緒豊かな子どもに育てていきます。
3. 感動や成功体験を通し、子どもの自立心を養っていきます。
4. 子どもの成長の喜びを保護者と共有し、親子関係を大切にしながら養育します。
5. 乳児院職員として、向上心や探究心を持ち、人間性・専門性を高めていきます。



節分

2月に入ると、それぞれのお部屋には子どもたちの作った節分の製作物が飾られ、節分週間が始まりました。『まめまき』や『おにのパンツ』の歌や絵本を楽しむ姿が至る所で見られました。2月3日には壁に貼った大きな鬼の顔や、丸窓からひょっこり覗く鬼に向かって「おには～そと!」「ふくは～うち!」と元気いっぱいカラーボールを投げて節分を楽しみました。

保育士 樋口 麻友子



いちご狩り

2月の中旬、車に乗っていちご狩りへ行きました。辺り一面のいちごに興奮気味の子どもたち。一生懸命背伸びをしていちごに手を伸ばし、口いっぱい頬張ると、とても幸せそうな表情を浮かべていました。自分で収穫したいちごは普段よりも特別美味しく感じたと思います。また、昼食の後は、海ほたるで気持ちのいい海風を浴びながら展望デッキを散策しました。たくさんの貴重な経験ができ、笑顔いっぱいの1日になりました。



保育士 宮野 由貴



ひなまつり

3月3日にひなまつり会を行いました。可愛らしい雛人形や壁面装飾に、子どもたちは目をキラキラさせて喜んでいました。歌や体操の時間では緊張している子もいましたが、リズムに合わせて体を動かしたり、歌を歌ったり、それぞれの形で楽しんでいました。おやつの特典プリンにはいちごがトッピングされており、2月のいちご狩りに参加した子どもたちは「いちご、あるよ!」と嬉しそうに教えてくれました。

保育士 奥ノ矢 奈津





各居室の子どもたちの日々のエピソードをお届けします



たんぽぽ



天気の良い日は近くの公園へ散歩に行きます。「今日はなに公園？」と職員に聞きながら、自分で身支度が出来る子も増えてきました。時には「やって」「手伝って」と職員を頼り、一緒に散歩準備をしています。

保育士 長縄 友里



ひまわり

雪が舞う寒空の下、子どもたちは長靴を履いて院庭へ行きました。真っ白な光景に不思議そうな表情を見せながらも、ふかふかの雪を指でツツツと触ってみたり自由に散策したりと、冬だからこそ味わえる特別なひとときを過ごすことができました。

保育士 新井 咲菜



こすもす



アクアパーク品川へ遠足に行きました。「お魚いた！」とおおはしゃぎの子どもたち。水槽を次から次へと走って見に行きます。水槽に顔を近づけてじっと魚を見ている子もあり、皆それぞれの楽しみ方で有意義な時間を過ごしました。

保育士 カレンデリ マヤ



ちゅーりっぷ・さくら

1月の遠足は水族館へ行きました。ちゅーりっぷの子どもたちは初めての遠足で緊張していましたが、水槽の中にいる魚に興味津々でした。イルカショーを観ると眠気が一気に吹き飛び、嬉しそうな表情で観ていました。

保育士 松谷 智理子



初詣

お正月に元神明宮へ初詣に行きました。
子どもたちは1人ずつお賽銭を持ち、順番に
鈴を鳴らして手を合わせます。新しい一年も
元気に楽しく過ごせますように！



おやつ会

戸板女子短期大学様
子どもたちと一緒にカナッペを作ってください
ました。子どもたちはいちごやクリーム
のトッピングを楽しみ、美味しく食べました。



職場体験

2月5・6日の2日間、港区立白金の丘中学校より
3名の生徒さんが職場体験にいらっしゃいました。
施設見学、乳児とのふれあい・抱っこ、幼児との遊び、
職員インタビューなど、さまざまな体験をしてい
ただきました。

ユニクロお買い物会

沢山の衣類のご寄付をいただき、お買い物会を開
催しました。セルフレジコーナーを用意し、買い
物体験では真剣な表情の子どもたちでした。自分
で選んだお洋服は思い入れのあるお洋服になり
ました。



【0～3 歳児の育児にお困りの方へ】

当院では育児相談を平日 9～16 時に受け付けています。担当 看護師長 澤田

【寄付金について】

当院では子どもたちの養育環境整備のため寄付金を募っています。担当 事務 竹田
上記について詳しくは右記までご連絡ください。Tel 03-3451-8289 (直通)



ホームページ QR コード

「すくすく 第94号」2026.4.1 発行

〈発行人〉 岡尾 良一 〈編集委員〉 峯越 雅子 宮野 由貴 柴田 華